

# 志小安全・防災だより



H30.10. 9 No.25  
安全・防災担当:早坂 潤

## 先週は台風24号接近による臨時休校からのスタート！

この台風24号は、屋久島付近にいたときの速さは時速10キロ、長野県付近で時速65キロ、宮城県を時速80キロのスピードで通過していきました。この台風の規模は、昭和34年9月に発生した伊勢湾台風並み言われていましたが、南三陸町には大きな被害をもたらすことがなく、子どもたち、そして保護者の皆様も一安心だったと思います。役場の広報でも台風接近に伴い、外出を控えることと、食料等の確保、水の汲み置きなどを呼び掛けていましたが、ニュース等の情報から見ても、この備えがしっかりできていたことによって、自分だけでなく身近な人たちの身の安全を守ることもつながっていることも分かります。町の広報での呼び掛けは大変ありがたいです。八幡川も1日の朝6時には、下の写真のように増水していました。

ここから流れ込んでくる水の量を見ても普段とは違う雨量だったことが分かります。



いつもだと水の落ち込み部分に大きな石が見えるのですが、増水ですっかり隠れています。

この日は、高速道路の登り口付近にある電光板に洪水暴風警報が表示されており、車のドアを開けると風がものすごく強く、車のドアが風でもっていかれそうになりました。

子どもたちには、常に大雨や台風後の川や海には近付かないように話していますが、ご家庭においてもお声がけをよろしくお願いいたします。

## ～秋の交通安全県民総ぐるみ運動では大変お世話になりました～

交通安全県民総ぐるみ運動の10日間、子どもたちが通学するところに、地域の方々が立ち、「行ってらっしゃい」、「おはようございます」と優しく声を掛けてくださったお陰で、子どもたちは励まされ、笑顔で登校することができました。私も所々で、中央団地や城場の区長さんをはじめ地域の方から温かい言葉をいただき、とても嬉しかったです。どうもありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

小さなお子さんも、お母さんと一緒に横断歩道の所に立ち、携帯電話を掛けながらの運転禁止、シートベルト着用の表示を両手で持ち、参加していました。

